

地域での検討・協議に提供する客観的データについて(例)

資料4

項目	客観的データ(イメージ)	備考
1. 線区の概況	<ul style="list-style-type: none"> ○ 線区の基本的諸元及び路線図 ○ 並行する公共交通機関の運行状況及び高速道路の整備状況 ○ 地域における高校、医療機関の設置状況 など 	※ 別紙参照
2. 札幌圏と中核都市等をつなぐ路線	<ul style="list-style-type: none"> ○ 道の総合計画における中核都市や地域中心都市の役割 ○ 北海道と本州における都市機能の比較 ○ 都市間輸送における交通機関別の分担割合やダイヤ、料金等の比較 など 	
3. 広域観光ルートを形成する路線	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国の広域観光周遊ルートの状況 ○ 沿線観光入込客数(外国人観光客を含む) ○ 外国人向けレールパスの販売状況 など 	
4. 国境周辺地域や北方領土隣接地域の路線	<ul style="list-style-type: none"> ○ 北海道の対ロシア貿易額の推移 ○ ロシアとの経済交流拡大に向けた道の取組 ○ 北方領土隣接地域の概況 など 	
5. 広域物流ルートを形成する路線	<ul style="list-style-type: none"> ○ 道内における貨物列車の運行状況 ○ 道外との貨物輸送に占める鉄道のシェア ○ 貨物列車による線路負荷の比較 など 	
6. 地域の生活を支える路線	<ul style="list-style-type: none"> ○ 沿線市町村の人口推移 ○ 通勤・通学や医療機関の受診に伴う移動実態 ○ まちづくりと連携した取組や交通機関相互の連携 など 	
7. 線区を支える地域の取組状況	<ul style="list-style-type: none"> ○ 道内の事例(北海道高速鉄道開発(株)など) ○ 道外の事例 	